

## 令和6年度関東/関西/東北ブロック・コーチ・レフェリー講習会の報告と展望

事業責任者：一般社団法人日本車椅子ハンドボール連盟

専務理事 兼 競技・審判委員長 中島 昭博

昨年、関東及び関西ブロックで開催した審判講習会を、昨年の全国大会参加チーム対象に調査したアンケート結果を踏まえて、今年は、関東・関西・東北の3ブロックで、世界選手権（9月）及び日本車椅子ハンドボール競技大会（11月）に向けて、指導者と審判員のための講習会を下記のとおり実施しました。

9月にエジプトで開催した第3回車椅子ハンドボール世界選手権に初出場した日本選手団の指導者を含めて、3ブロックで2024年版競技規則、今年度の目標及び緩和措置の周知並びに指導者と審判を志す参加者に対する競技力向上・審判技術向上及び資質向上を図りました。東北ブロックにおいては、理論と実技によるコンディショニング講習を追加しました。

今年は、昨年の2ブロックから一つ増の3ブロックで講習会を実施しました。直前にコロナウイルス感染のために参加できなかった方々を含めて参加者が少なかったことは今後の課題ですが、研鑽の場を求める情熱ある指導者やレフェリーを志す人達の人材発掘の機会にもなり貴重な事業となりました。

9月の第3回車椅子ハンドボール世界選手権（エジプト）に初出場した日本は、上位チームと互角の試合を展開しながらルール理解不足によって攻撃権を失う場面が複数回あったことから、代表チームを含めて各チーム強化には、指導者とプレーヤーのルール理解および審判員の資質向上が不可欠であることの啓発と共有が求められます。

国際ハンドボール連盟が目標に掲げる「2032年ブリスベン大会からの車椅子ハンドボールのパラリンピック種目採択」に向けて、国内はもとよりアジア・オセアニア大陸を包括した普及を視野に入れて、この事業の継続と拡大の必要性を再認識しました。今後とも関係各位のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

終わりに、この事業を日本スポーツ振興センター「スポーツくじ助成」を受けて実施できたことを報告するとともに、参加者および講師をはじめとする関係各位にあらためて感謝と御礼を申し上げます。

### 記

- 期日：関東ブロック：令和6年7月28日（日） 新宿コズミックセンター(東京)  
関西ブロック： 〃 8月4日（日） 佛教大学紫野キャンパス(京都)  
東北ブロック： 〃 9月21日（土）～22日（日） 宮城広瀬体育館(宮城)
- 主催： 一般社団法人日本車椅子ハンドボール連盟
- 協力： （一社）Knocku、佛教大学、宮城車いすハンドボール協会
- 内容：

講義内容	講師		
	関東ブロック	関西ブロック	東北ブロック
① コーチの資質向上	亀井良和	亀井良和	亀井良和
② 2024年版競技規則の解説	仲田 稔	中島昭博	宮本祐輔
③ 2024年度審判員の目標、緩和措置	中島昭博	中島昭博	宮本祐輔
④ 車椅子ハンドボール世界選手権の現状	柏葉公平	柏葉公平	宮本祐輔
⑤ コンディショニング	—	—	長井一樹

5 講師 ※敬称略

- ・ 亀井 良和 (JHA 普及指導委員会委員)
- ・ 仲田 稔 (アジアハンドボール連盟審判委員、JWHF 競技審判委員)
- ・ 中島 昭博 (JWHF 競技審判委員長、IHF 車椅子ハンドボール審判/TD)
- ・ 柏葉 公平 (JWHF 競技・審判委員、IHF 車椅子ハンドボール審判/TD)
- ・ 宮本 祐輔 (JWHF 強化委員長、IHF 車椅子ハンドボール審判/TD)
- ・ 長井 一樹 (JWHF 医事委員、理学療法士、トレーナー)

注) IHF : 国際ハンドボール連盟

JHA : 公益財団法人日本ハンドボール協会

JWHF : 一般社団法人日本車椅子ハンドボール連盟

6 日本スポーツ振興センターの関連サイト

[スポーツ応援サイト GROWING by スポーツくじ\(toto・BIG\) スポーツくじによるスポーツ振興助成について \(toto-growing.com\)](#)